

ロクハ公園プール基本計画策定について

1. 策定の主旨・背景

ロクハ公園プールは、昭和63年のオープンから30年以上が経過し、老朽化による修繕が年々増加しており、老朽化状況を把握するため、令和4年度に施設の劣化度調査を実施し、施設の利用継続については、更新等の対応が必要であることが判明しました。

このことから、令和5年度については、劣化度調査の結果や運営状況を踏まえ、学識経験者や関係団体等で構成する委員会での専門的・多角的な議論を経て、今後のロクハ公園プールの利用継続に向けた施設整備等の方向性を定める基本計画を策定します。

2. 計画策定期期

令和6年3月（予定）

3. 策定にあたっての視点

計画策定にあたっては、令和4年度に実施した劣化度調査や現在の運営状況を踏まえるとともに、主に下記の視点により策定を進めます。

- ① 市民アンケートや利用者アンケートによる意見や課題を踏まえたプールの利用継続に向けた更新等の検討およびその周辺の活用方法の検討
- ②（仮称）草津市立プールとの重複機能の検討

4. 策定に向けた体制

学識経験者2名、関係団体の代表者等4名、公募委員2名で構成するロクハ公園プール検討委員会を設置し、専門的な・多角的な議論を経て、市長の諮問に応じて計画（案）を策定します。

○開催予定回数：年4回程度

5. 計画の構成・内容

- (1) 前提条件の整理
上位関連計画との整合、ロクハ公園プールの現状確認
- (2) ニーズ調査
市民アンケートおよび利用者アンケート調査
- (3) 基本計画の検討
上記条件の整理やニーズ調査を踏まえた基本計画の検討
- (4) 整備・運営手法の検討
整備手法（補助メニュー等）や維持管理・運営手法の検討

6. 市民参加の手法

市民アンケート・利用者アンケートおよびパブリックコメントの実施

7. スケジュール

別添スケジュール表のとおり